

和牛”日本一”の鹿児島で 「牛飼い」を始めませんか？



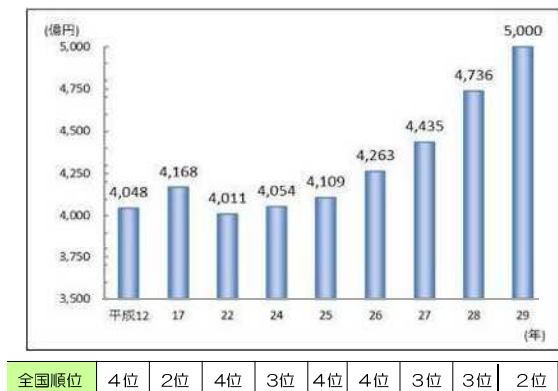
鹿児島県肉用牛振興協議会

1 鹿児島県における農業生産の状況

①農業は、本県の地域経済を支える基幹産業であり、平成29年における農業産出額は全国第2位の5,000億円となっています。

②特に、全国第1位の飼養頭数を誇る豚や肉用牛(黒毛和種)を中心とした畜産は、農業産出額の約6割を占めています。また、温暖な気候や広大な畑地などを生かした野菜、茶などの生産も盛んです。

■農業産出額の推移



資料：生産農業所得統計

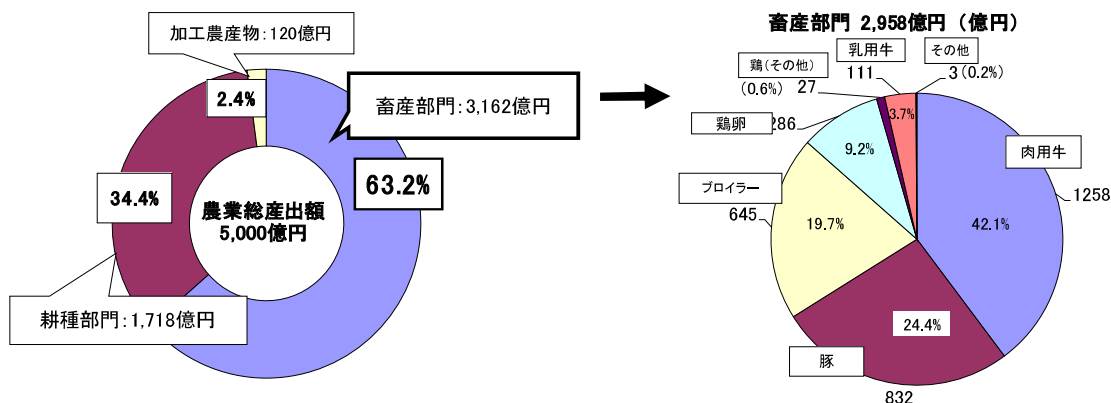
■農業産出額の内訳①

(単位：億円)

区分	鹿児島県			全国		
	平成28年(A)	平成29年(B)	B/A(%)	平成28年(A)	平成29年(B)	B/A(%)
農業産出額	4,736	5,000	105.6	92,025	92,742	100.8
うち耕種	1,676 (35.4)	1,718 (34.4)	102.5	59,801 (65.0)	59,605 (64.3)	99.7
うち畜産	2,958 (62.5)	3,162 (63.2)	106.9	31,626 (34.4)	32,522 (35.0)	102.8
うち加工農産物	101 (2.1)	120 (2.4)	118.82	598 (0.6)	615 (0.7)	102.8

資料：生産農業所得統計

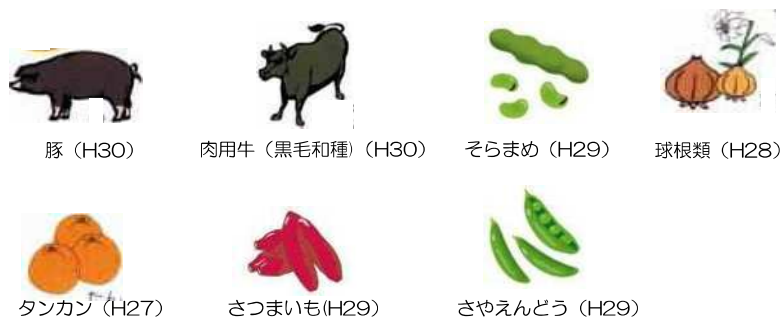
■農業産出額の内訳②



資料：生産農業所得統計

■全国における本県主要作物の地位

1 位



2 位



資料：作物統計

2 鹿児島県における肉用牛生産の状況

鹿児島県は和牛生産“日本一！”

- **本県の繁殖雌牛（黒毛和種）の飼養頭数は全国1位**
本県の肉用牛繁殖雌牛の飼養頭数は117,100頭（平成30年2月）であり、全国に占めるシェアは約2割
- **本県で生産される肉用子牛頭数は全国1位**
生産される子牛は約9万2千頭で、全国に占めるシェアは約2割
- **本県の和牛肥育頭数は全国1位**
本県の和牛肥育牛の飼養頭数は131,800頭（平成30年2月）であり、全国に占めるシェアは約2割



飼養頭数（上位5県）

* 下段は全国に占める割合：％
（単位：頭、千羽）

区分	順位	全国	県別順位					備考
肉用牛		2,514,000	1位 北海道 524,800 20.9	2位 鹿児島 329,400 13.1	3位 宮崎 245,000 9.7	4位 熊本 127,000 5.1	5位 岩手 90,700 3.6	
肉用種		701,000	鹿児島 313,300 44.7	宮崎 21,200 3.0	北海道 186,600 26.6	熊本 92,100 13.1	沖縄 72,900 10.4	
肥育牛		736,600	鹿児島 131,800 17.9	宮崎 80,100 10.9	北海道 52,400 7.1	熊本 36,500 5.0	佐賀 35,200 4.8	交雑種は含まない
繁殖雌牛		610,400	鹿児島 117,100 19.2	宮崎 83,200 13.6	北海道 75,100 12.3	沖縄 43,000 7.0	熊本 37,100 6.1	
子牛出生頭数		517,200	鹿児島 92,200 17.8	北海道 73,400 14.2	宮崎 69,100 13.4	熊本 32,500 6.3	沖縄 31,000 6.0	

資料：農林水産省「畜産統計」（平成30年2月1日現在）

鹿児島黒牛のすばらしさ!!

「和牛」と「国産牛」の違いって何？

鹿児島黒牛は黒毛和種だよ！

国産牛	和牛	和牛はお肉の生産を目的に日本で改良されました。日本で現在、 和牛 と表示できるのは4種類のみとなります。	黒毛和種 主産地：日本全国	あかぎわしゅ 褐毛和種 主産地：熊本県、鹿児島県	にはんたんかくしゅ 日本短角種 主産地：岩手県、北海道など	むかくわしゅ 無角和種 主産地：山口県
	乳用種	主にホルスタイン種などの、牛乳の生産を目的とした乳用種のオスや、ミルクを出し終わったメスなどがこれにあたります。				
	交雑種	乳用種やアンガスなど外国種の肉専用種などのメスに黒毛和種のオスを交配して生まれた牛のことです。				

和牛は、**牛肉の中で品質が一番優れているので、一般的に「和牛」と表示され、「国産牛」と表示することは、ありません。**
また、外国で生まれた牛でも、**日本で一番長く飼育されたら国産牛となります。**
「鹿児島黒牛」はもちろん黒毛和種です。

3 就農までのプロセス

①情報や基礎知識の収集

- 情報収集（インターネット，SNSなど）
- 就農相談会への参加
- 就農希望地の市町村・JAに相談

②体験・現場見学

- 農業法人で体験（農業インターンシップ）
「全国新規就農相談センター」
<https://www.nca.or.jp/Be-farmer/intern/> 参照

③技術や経営のノウハウ習得のための研修

- 農業大学校
- 先進農家（法人）や畜産試験場で研修
- 研修中の所得を確保
「農業次世代人材投資資金（準備型）」を活用

営農計画の作成

④農地や機械・施設の取得

- 資金の借入

⑤就 農

- 就農後の経営確立を支援！
「農業次世代人材投資資金（経営開始型）」を活用

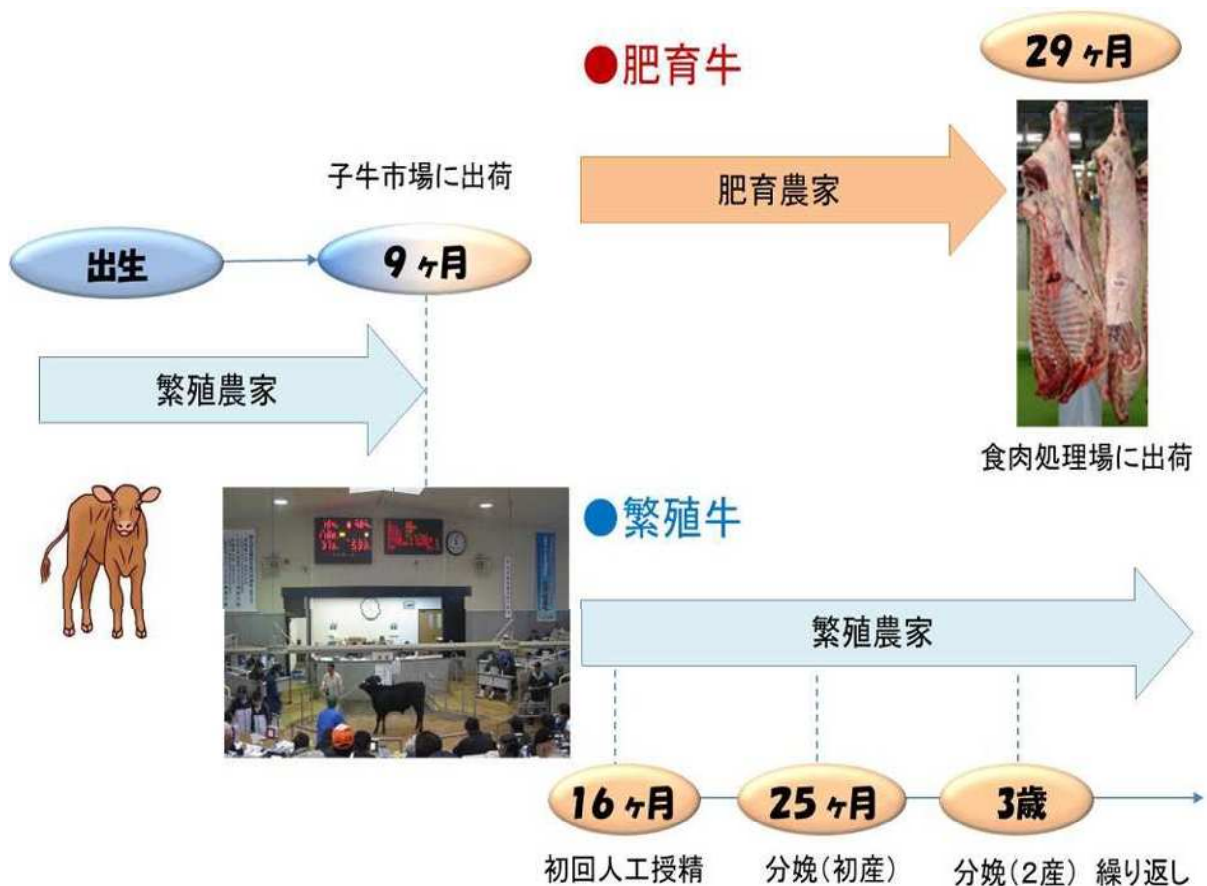
4 肉用牛の基礎知識

1 肉用牛経営とは

肉用牛経営は、子牛を生産する「繁殖経営」と、肉牛を育てる「肥育経営」に分かれます！



2 肉用牛の一生



※詳細は、畜産について、わかりやすく説明しているサイトを参照下さい。

畜産 ZOO 鑑 (中央畜産会) <http://zookan.lin.gr.jp/>

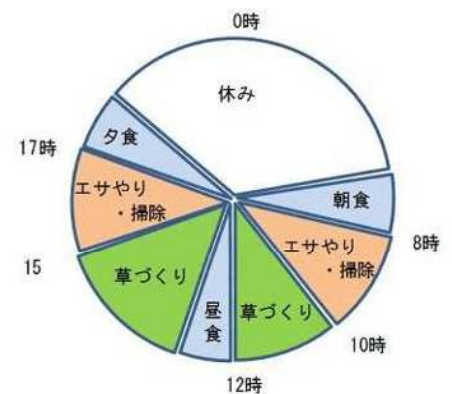
3 一日の仕事の流れとポイント

一番大切なのは牛をきめ細かく観察すること

繁殖経営の一日の仕事

エサやりは、基本朝と夕方の2回です。昼間は牛舎や水槽の清掃、敷料の交換などの作業をしながら、牛の健康状態や発情の有無を観察します。

粗飼料は、春夏作、秋冬作の年2回栽培し、収穫します。



＜一日の作業スケジュール＞

肉用牛 -育て方- 食事

エサは、乾草やサイレージなどの「粗飼料」とトウモロコシ圧パンや大豆粕などの「濃厚飼料」に分けられます。

濃厚飼料は、月齢により給与する種類や量が異なります。



＜配合飼料＞

肉用牛 -育て方- 健康管理

牛が気持ちよく過ごせるように牛の世話や牛舎の清掃などが重要です。

えさへの食いつきは？ 元気があるか？ 下痢をしないか？ 牛舎は寒くないか？ 清潔な環境か？ etc



＜下痢をしている子牛のお尻＞

肉用牛 -育て方- 発情観察

人工授精は、授精師が行いますが、何より人工授精の前に、管理者が牛の発情を発見することが必要です。

これは、牛の鳴き声や雌同士の子交わりなどで推測します！



＜発情時の乗駕行動＞

※詳しくは、

1日の作業の流れ（農場内の作業はwebでご覧頂けます。 <http://jlia.lin.gr.jp/wk/>）



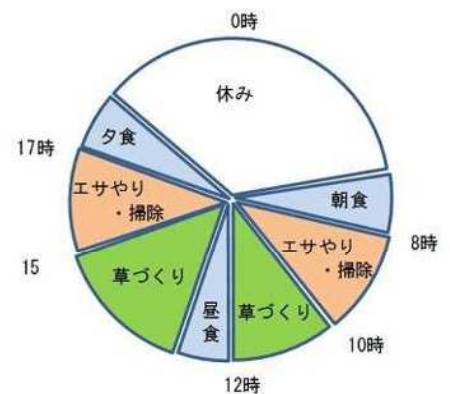
3 一日の仕事の流れとポイント

一番大切なのは牛をきめ細かく観察すること

繁殖経営の一日の仕事

エサやりは、基本朝と夕方の2回です。昼間は牛舎や水槽の清掃、敷料の交換などの作業をしながら、牛の健康状態や発情の有無を観察します。

粗飼料は、春夏作、秋冬作の年2回栽培し、収穫します。



＜一日の作業スケジュール＞

肉用牛 -育て方- 食事

エサは、乾草やサイレージなどの「粗飼料」とトウモロコシ圧パンや大豆粕などの「濃厚飼料」に分けられます。

濃厚飼料は、月齢により給与する種類や量が異なります。



＜配合飼料＞

肉用牛 -育て方- 健康管理

牛が気持ちよく過ごせるように牛の世話や牛舎の清掃などが重要です。

えさへの食いつきは？ 元気があるか？ 下痢をしないか？ 牛舎は寒くないか？ 清潔な環境か？ etc



＜下痢をしている子牛のお尻＞

肉用牛 -育て方- 発情観察

人工授精は、授精師が行いますが、何より人工授精の前に、管理者が牛の発情を発見することが必要です。

これは、牛の鳴き声や雌同士の乗り合いなどで推測します！



＜発情時の乗駕行動＞

※詳しくは、

1日の作業の流れ（農場内の作業はwebでご覧頂けます。 <http://jlia.lin.gr.jp/wk/>）



5 肉用牛に関する情報収集のためのHPの紹介

「牛飼いになりませんか？ 中央畜産会」
牛飼いになるためのプロセス等を紹介
農家の心構え、就農までのステップ、
農地、牛、施設、住宅の取得方法等



(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会
<http://www.ka-nosinkyo.net/syunou/>
就農・就業のための情報を提供
就農支援策、市町村の支援などを紹介



畜産農家・関係団体に対する支援：農林水産省

http://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/1_zigyo/

畜産農家への支援策を紹介

経営安定のための支援、牛を増頭する際の支援、牛舎を建設する際の支援、飼料生産のための機械を整備する際の支援などの概要を紹介

畜産農家・関係団体に対する支援

畜産の振興のための事業等一覧表（平成28年度）

生産者が利用する目的に対して、どのような施設補助事業があるのかをご紹介します。

施設	肉用牛経営	豚	鶏
 主産（1戸あたり） 366,000円 副産（1戸あたり） 321,000円	 主産（1戸あたり） 327,000円 副産（1戸あたり） 321,000円	 主産（1戸あたり） 253,000円 副産（1戸あたり） 321,000円	 主産（1戸あたり） 242,000円 副産（1戸あたり） 321,000円

肉用牛関係事業等一覧表

（平成28年度版、表/1時点）

【事業内容】キーワードと記載ページ（表/1時点）

支援を受けたい事業	関係する内容	対応する事業	実施主体	事業の特徴
1 肉用牛経営の安定を目的とした事業	肉用牛経営の安定を目的とした事業	肉用牛経営の安定を目的とした事業	関係する内容	全国の畜産市場における肉用牛経営の安定を目的とした事業

「JLIA | 公益社団法人 中央畜産会」

<http://jlja.lin.gr.jp/>

経営支援・調査研究等を行う団体。

全国の優良経営事例等の情報を提供や
低コスト畜舎モデル設計などの情報を提供



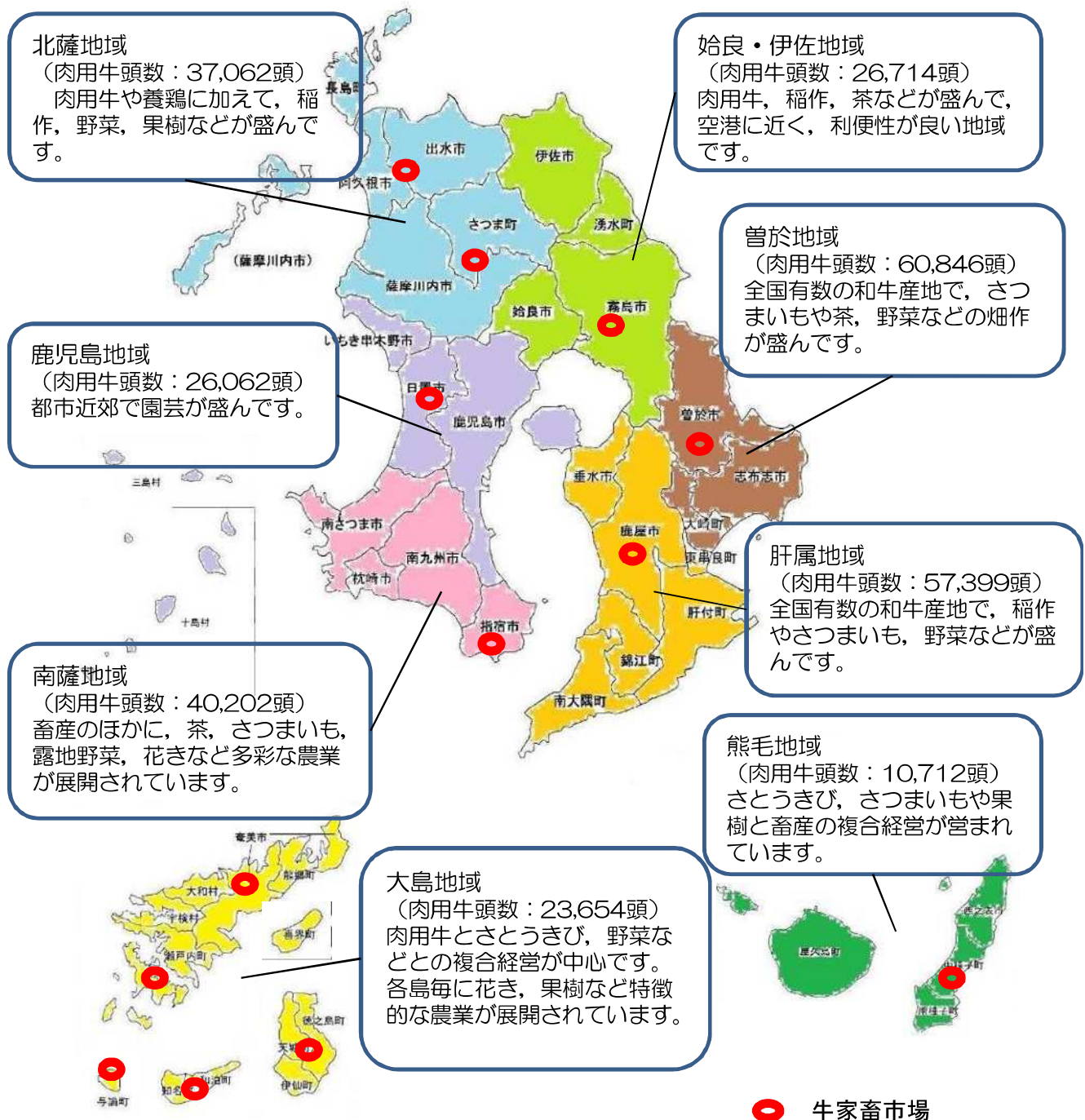
鹿児島県肉用牛振興協議会

<http://kagoshima-kuroushi.org/>

鹿児島県の肉用牛について生産者、消費者へ
情報提供。県内セリ市情報、協議会で作成
したマニュアル等を紹介



7 本県地区ごとの農業の特徴



9 就農相談に際しての留意事項

肉用牛繁殖経営を始めたい方 まずは、ご相談ください

経営を始めるにあたっては
施設や牛購入等の「初期投資資金」や
飼料、生産資材等の「運転資金」が必要です。
また、収入のない時期の「生活資金」も必要です。

- 1 牛舎、機械等の必要な初期投資が過剰とならないように、本マニュアルの「新規就農事例」や「飼養管理をサポートする体制」なども参考に、地域の関係者に相談しましょう。
- 2 所得目標を設定しましょう。
 - (1) 生活設計を考えましょう。（家族の同意も重要）
 - (2) 生活設計に基づき、所得目標を算出します。

<参考サイト>

○畜産物生産費統計（農林水産省）

http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_tikusan/

○鹿児島県収益性標準（鹿児島県）

<https://www.pref.kagoshima.jp/ag05/keieisihyo.html>

注）実際の所得は、子牛の出生頭数や出荷成績等により変動します。

- 3 経営を始める上では、守るべき法令もありますので、市町村等へ事前に相談しましょう。

飼養管理をサポートする体制！

肉用牛ヘルパー

- ☆ 飼養管理や子牛市場への出荷等の作業を代行する組織

県内 24 組織



コントラクター

- ☆ 飼料作物の作付・収穫作業等を受託する組織

県内 30 組織



キャトルセンター

- ☆ 子牛を生後3ヶ月からセリ市出荷まで育成する施設

県内 8 施設



堆肥センター

- ☆ 畜産農家の家畜ふんを受け入れて堆肥化を行う施設





鹿児島県肉用牛振興協議会